

□特 集

令和3年度一般労働市場の概況

京都府内の雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、求職者が依然として高水準にあり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、引き続き注意を要する状態にある。

京都労働局職業安定部職業安定課

全国状況

1 全国の雇用、失業の動き

令和3年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は6897万人で前年度に比べ34万人増加(0.5%増)しました。

就業者数は6706万人で同42万人増加(0.6%増)しました。

完全失業者数は191万人となり、前年度に比べ7万人減少(3.5%減)しました。

また、完全失業率は2.8%と前年度に比べ0.1ポイント低下しました。(第1表)

第1表 労働力主要指標

(単位：万人、%)

区 分	労働力人口	就業者	完全失業者	完全失業率
平成29年度	6,750	6,566	183	2.7
30	6,847	6,681	166	2.4
令和元年度	6,895	6,733	162	2.3
2	6,863	6,664	198	2.9
3	6,897	6,706	191	2.8

資料出所：総務省「労働力調査」

雇用者は、全産業で6013万人で前年度に比べ51万人増加(0.9%増)しました。

また、規模別雇用者数の構成比をみますと、1～29人で27.9%を占めています。(第2表)

第2表 規模別雇用者数

(単位：万人)

規 模	令和3年度平均	令和2年度平均
1～29人	1,495	1,490
30～99人	881	879
100～499人	1,113	1,119
500～999人	428	426
1,000人以上	1,448	1,399

資料出所：総務省「労働力調査」

注 数字は農林業を除く。

2 労働力需給の動き

(1) 令和3年度の有効求人倍率(新規学卒者を除き、パートタイムを含む)は1.16倍となり、前年度の1.10倍から0.06ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、令和3年4～6月期1.11倍、7～9月期1.15倍、10～12月期1.17倍、令和4年1～3月期1.21倍となりました。

令和3年度月平均をみますと、新規求職申込件数は38万5872件(対前年度増減率0.1%増、12年ぶりの増加)、月間有効求職者数は195万5923人(同3.9%増、2年連続の増加)、新規求人数は80万2439人(同9.8%増、3年ぶりの増加)、月間有効求人数は226万5947人(同9.5%増、3年ぶりの増加)となり、就職件数は10万3605件(同1.5%増、10年ぶりの増加)となりました。(第3表)

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、%)

項 目	令和3年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数(件)	385,872	0.1
月間有効求職者数(人)	1,955,923	3.9
新規求人数(人)	802,439	9.8
月間有効求人数(人)	2,265,947	9.5
就職件数(件)	103,605	1.5
新規求人倍率(倍)	2.08	※ 0.18
有効求人倍率(倍)	1.16	※ 0.06
就職率(対新規)(%)	26.8	※ 0.3
充足率(対新規)(%)	12.9	※ △1.1

注 新規学卒者を除き、パートタイムを含む。
※単位はポイント。

(2) 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く)の年度計では11.1%の増加となり、3年ぶりに増加しました。

主要産業についてみますと、建設業5.8%増、製造業35.1%増、情報通信業11.7%増、運輸業、郵便業9.8%増、卸売業、小売業4.9%増、宿泊業、飲食サービス業8.6%増、医療、福祉6.1%増、サービス業17.4%増となりました。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

産業別(抜粋)	令和3年度 計	令和3年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	5,926,543	493,879	11.1
建 設 業	895,805	74,650	5.8
製 造 業	738,392	61,533	35.1
情 報 通 信 業	212,949	17,746	11.7
運 輸 業、 郵 便 業	417,247	34,771	9.8
卸 売 業、 小 売 業	593,126	49,427	4.9
宿 泊 業、 飲 食 サービス 業	249,226	20,769	8.6
医 療、 福 祉	1,325,541	110,462	6.1
サ ー ビ ス 業	779,197	64,933	17.4

注1 新規学卒者及びパートタイムを除く。
2 主要産業のみ掲載しているため、内訳は合計と一致しない。

(3) 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く)の事業所規模別対前年度増減率をみますと、29人以下10.8%増、30～99人11.8%増、100～299人11.0%増、300～499人12.2%増、500～999人11.6%増、1000人以上12.9%増となりました。(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	令和3年度 計	令和3年度 月平均	対前年度 増減率
29人以下	3,794,253	316,188	10.8
30～99人	1,358,458	113,205	11.8
100～299人	531,938	44,328	11.0
300～499人	107,632	8,969	12.2
500～999人	71,214	5,935	11.6
1,000人以上	63,048	5,254	12.9
計	5,926,543	493,879	11.1

注 新規学卒者及びパートタイムを除く。

(4) パートタイムの職業紹介状況をみますと、令和3年度月平均で、新規求職申込件数は13万9126件(対前年度増減率4.9%増)、月間有効求職者数は73万5263人(同9.0%増)となり、新規求人数は30万8560人(同7.8%増)、月間有効求人数は85万2222人(同7.3%増)となり、就職件数は4万7674件(同2.0%増)となりました。(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	令和3年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	139,126	4.9
月間有効求職者数	735,263	9.0
新規求人数	308,560	7.8
月間有効求人数	852,222	7.3
就 職 件 数	47,674	2.0

(5) 新規常用求職者の職業別申込状況（令和3年8月内容、新規学卒者及びパートタイムを除く）について、構成比を職業別にみますと、事務的職業（24.1%）が最も大きく、以下、専門的・技術的職業（14.7%）、サービスの職業（9.9%）、生産工程の職業（8.9%）、運搬・清掃・包装等の職業（7.9%）の順となっています。（第7表）

第7表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	新規常用求職者
職 業 計	229,408
管 理 的 職 業	1,163
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	33,647
事 務 的 職 業	55,371
販 売 の 職 業	15,876
サ ー ビ ス の 職 業	22,688
保 安 の 職 業	1,778
農 林 漁 業 の 職 業	1,734
生 産 工 程 の 職 業	20,456
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	12,384
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	5,104
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	18,059

注1 令和3年8月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く。）

2 内訳は合計と一致しない。

(6) 職業別就職件数の構成比は、事務的職業（20.8%）が最も大きく、次いで生産工程の職業（16.2%）、専門的・技術的職業（15.7%）の順となっています。

(7) 新規求人数の職業別構成比をみますと、専門的・技術的職業（24.7%）が最も大きく、次いでサービスの職業（17.3%）、生産工程の職業（13.0%）、販売の職業（9.8%）、事務的職業（9.1%）の順となっています。

(第8表)

第8表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	422,456
管 理 的 職 業	2,823
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	104,429
事 務 的 職 業	38,324
販 売 の 職 業	41,261
サ ー ビ ス の 職 業	73,078
保 安 の 職 業	15,512
農 林 漁 業 の 職 業	3,527
生 産 工 程 の 職 業	54,742
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	32,090
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	35,687
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	20,983

注 令和3年8月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く。）

京都府の状況

1 労働力需給の動き

(1) 令和3年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む）は1.09倍となり、前年度から0.03ポイント上昇しました。

四半期別に原数値で見ますと、令和3年4～6月期0.99倍、7～9月期1.05倍、10～12月期1.14倍、令和4年1～3月期1.21倍となりました。

令和3年度計で見ますと、新規求職申込件数は10万587件（対前年度増減率0.4%増）、月間有効求職者数は月平均4万7360人（同6.9%増）、新規求人数は22万2882人（同10.7%増）、月間有効求人数は月平均5万1834人（同10.6%増）となり、就職件数は2万6010件（同1.1%増）となりました。

（第9表）

第9表 一般職業紹介状況

（単位：人、%）

項目	令和3年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数(件)	100,587	0.4
月間有効求職者数(月平均)(人)	47,360	6.9
新規求人数(人)	222,882	10.7
月間有効求人数(月平均)(人)	51,834	10.6
就職件数(件)	26,010	1.1
新規求人倍率(倍)	2.22	※ 0.21
有効求人倍率(倍)	1.09	※ 0.03
就職率(対新規)(%)	25.9	※ 0.2
充足率(対新規)(%)	11.7	※ △0.9

注 新規学卒者を除き、パートタイムを含む。
※単位はポイント。

(2) 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く）の年度計では11.0%の増加となり、4年ぶりに増加しました。

主要産業について見ますと、建設業10.0%増（12年連続増加）、製造業27.7%増、情報通信業20.1%増（8年ぶりの増加）、運輸業、郵便業8.9%増、卸売業、小売業10.0%増、宿泊業、飲食サービス業12.4%増、医療、福祉2.1%増、サービス業18.5%増となりました。

（第10表）

第10表 産業別一般新規求人状況

（単位：人、%）

産業別(抜粋)	令和3年度計	令和3年度月平均	対前年度増減率
産業計	122,579	10,215	11.0
建設業	17,966	1,497	10.0
製造業	16,682	1,390	27.7
情報通信業	3,354	280	20.1
運輸業、郵便業	10,885	907	8.9
卸売業、小売業	14,980	1,248	10.0
宿泊業、飲食サービス業	4,690	391	12.4
医療、福祉	27,674	2,306	2.1
サービス業	10,307	859	18.5

注1 新規学卒者及びパートタイムを除く。

2 主要産業のみ掲載しているため、内訳は合計と一致しない。

(3) 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く）の事業所規模別構成比を見ますと、29人以下で66.0%と6割以上を占めています。30～99人では21.0%、100～299人では9.0%、300～499人では2.1%、500～999人では1.5%、1,000人以上で0.6%となりました。

また、対前年度増減率は29人以下が11.7%増、30～99人が11.3%増、100～299人が8.3%増、300～499人が3.2%減、500～999人が14.4%増、1,000人以上が7.7%増となりました。

（第11表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	令和3年度計	令和3年度月平均	対前年度増減率
29人以下	80,861	6,738	11.7
30～99人	25,718	2,143	11.3
100～299人	10,979	915	8.3
300～499人	2,540	212	△3.2
500～999人	1,781	148	14.4
1,000人以上	700	58	7.7
計	122,579	10,215	11.0

注 新規学卒者及びパートタイムを除く。

(4) パートタイムの職業紹介状況をみますと、令和3年度計で、新規求職申込件数は4万1495件(対前年度増減率4.9%増)、月間有効求職者数は月平均2万348人(同11.3%増)となり、新規求人数は10万303人(同10.3%増)、月間有効求人数は月平均2万3002人(同10.3%増)となり、就職件数は1万3749件(同2.9%増)となりました。

(第12表)

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	令和3年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数	41,495	4.9
月間有効求職者数(月平均)	20,348	11.3
新規求人数	100,303	10.3
月間有効求人数(月平均)	23,002	10.3
就職件数	13,749	2.9

(5) 新規常用求職者の職業別申込状況(令和3年8月内容、新規学卒者及びパートタイムを除く)について、構成比を職業別にみますと、事務的職業(24.8%)が最も大きく、以

下、専門的・技術的職業(13.5%)、サービスの職業(9.8%)、販売の職業(7.3%)、生産工程の職業(7.2%)の順となっています。

(第13表)

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	新規常用求職者
職 業 計	4,765
管 理 的 職 業	26
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	645
事 務 的 職 業	1,180
販 売 の 職 業	348
サ ー ビ ス の 職 業	466
保 安 の 職 業	26
農 林 漁 業 の 職 業	31
生 産 工 程 の 職 業	344
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	238
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	78
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	268

注1 令和3年8月内容(新規学卒者及びパートタイムを除く。)

2 内訳は合計と一致しない。

(6) 職業別就職件数の構成比は、事務的職業(26.0%)が最も大きく、次いでサービスの職業(14.7%)、専門的・技術的職業(14.5%)、生産工程の職業(14.0%)、輸送・機械運転の職業(9.3%)の順となっています。

(7) 新規求人数の職業別構成比をみますと、専門的・技術的職業(24.0%)が最も大きく、次いでサービスの職業(18.4%)、生産工程の職業(11.9%)、販売の職業(10.7%)、輸送・機械運転の職業(10.0%)の順となっています。

(第14表)

第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	9,419
管 理 的 職 業	50
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	2,260
事 務 的 職 業	787
販 売 の 職 業	1,008
サ ー ビ ス の 職 業	1,733
保 安 の 職 業	286
農 林 漁 業 の 職 業	54
生 産 工 程 の 職 業	1,121
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	943
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	846
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	331

注 令和 3 年 8 月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く。）

参 考

(倍)

図 全国・京都府における有効求人倍率の推移

